

ヘブライ人への手紙 9:4、そしてヨハネの黙示録 8:3、9:13 等について

☉ヘブライ人への手紙 9:4

そこには金の**香壇** the golden censer と、すっかり金で覆われた**契約の箱** the ark of the covenant とがあつて、この中には、マンナの入っている金の壺、芽を出したアロンの杖、**契約の石板**があり、

→**香壇**=**θυμιατήριον** thymiastērion, thoo-mee-as-tay'-ree-on; ツミアテリアン→ヘブライ 9:4 のみ登場。

→回復訳：そこには金の**香壇**と、全面、金で覆われた**契約の箱**があつて、その中には、マナが入っている3金のつぼと、芽を出したアロンの杖と、**契約の板**とがありました。

→回復訳解説：ここの「香壇」のギリシア語 **θυμιατήριον** は、「香炉」とも訳すことができます。しかし、ここで言っているのは**香の祭壇**のことであつて、香炉ではありません。なぜなら、旧約の記録によれば、聖所や至聖所には香の香炉はないからです。→**香の祭壇**→**香壇**→下図【幕屋】○部分

☉ヨハネの黙示録 8:3

また、別の天使が来て、手に金の**香炉** a golden censer を持って祭壇のそばに立つと、この天使に多くの香が渡された。すべての聖なる者たちの祈りに添えて、**玉座の前にある金の祭壇**に upon the golden altar which was before the throne 献げるためである。

→**香炉**=**λιβανωτός** libanōtós, lib-an-o-tos'; リバノタース→黙示録 8:3 のみに登場→次頁○部分。

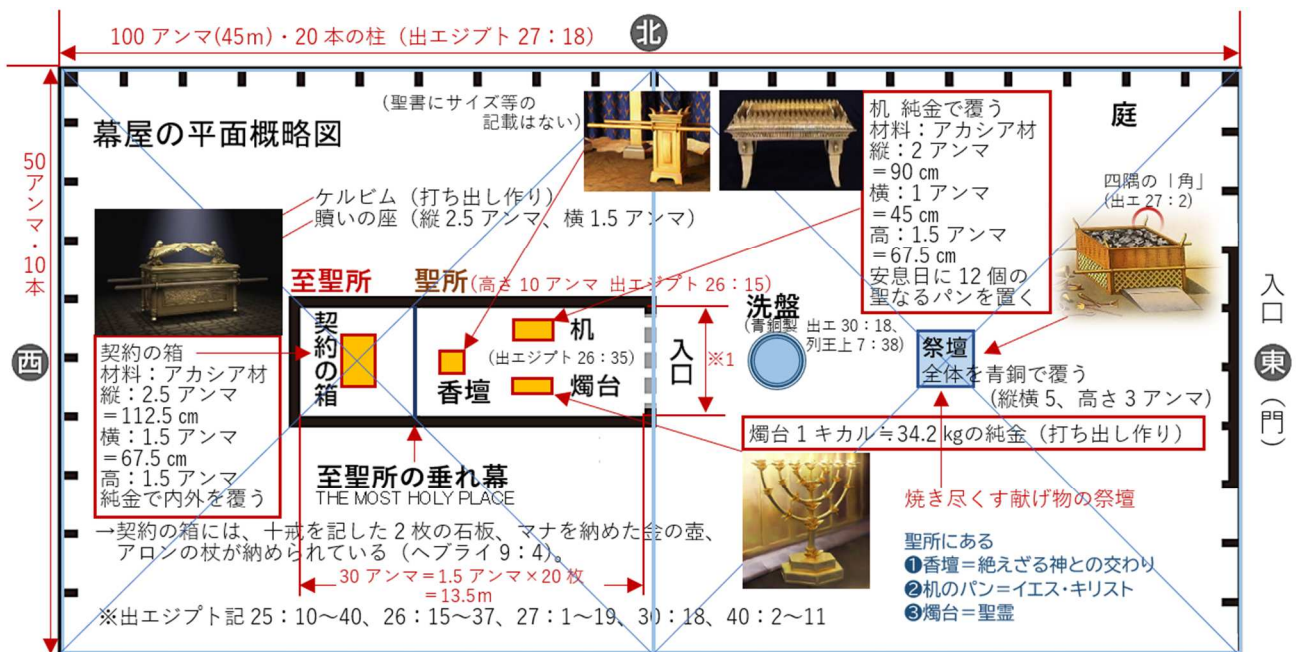
→**祭壇**=**θυσιαστήριον** thysiastērion, thoo-see-as-tay'-ree-on; トウシアステーリオン=※1

☉ヨハネの黙示録 9:13

第六の天使がラッパを吹いた。すると、**神の御前にある金の祭壇** the golden altar※1 which is before God の四本の角から一つの声が聞こえた。

☉旧約聖書にある「祭壇」

出エジプト記	39:38 金の祭壇 (→ מִזְבֵּחַ mizbêach, miz-bay'-akh; ミズベイアハツ=※2)、聖別の油、香草の香、天幕の入り口の幕、 40:5 更に、 掟の箱の前に香をたく金の祭壇 ※2を置き、幕屋の入り口には幕を掛ける。 → 香+壇=香壇 40:26 また、 金の祭壇 ※2を 臨在の幕屋の中の垂れ幕の前に 置き、
民数記	4:11 また、 金の祭壇 ※2に青い布を掛け、じゅごんの皮の覆いでおおい、担ぎ棒を差し入れる。
列王記上	7:48 ソロモンは主の神殿に置くためのあらゆる祭具を作った—— 金の祭壇 ※2、供えのパンを載せる金の聖卓、
歴代誌下	4:19 ソロモンは神殿に置くためのあらゆる祭具を作った—— 金の祭壇 ※2、供えのパンを載せる聖卓、



【参考】The Sanctuary The Path to the Throne of God by Sarah Peck SECTION5 - 24(P.216)

Resting on the mercy seat between the angels is the golden censer, Heb. 9:3,4; EW 32, 252, placed there by the high priest as he entered, but at other times kept in the holy place with the golden altar, both of which were for burning incense. EW 251,252.

直訳：天使たちの間にある憐れみの座（贖いの座）の上には金の香炉が置かれています。Heb. 9:3,4 EW(初代文集)（大贖罪日に）大祭司が入ってきた際にそこ（→憐れみの座の上）に置かれますが、大贖罪日以外は、香を焚くための金の祭壇（＝香壇）と共に聖なる場所に保管されていた(右図)。



【参考】幕屋建設の命令(一部)

▶新共同訳（出エジプト記 40：1～11）

主はモーセに仰せになった。

第一の月（→アビブ[ニサン]の月）の一日に幕屋、つまり臨在の幕屋を建てなさい。

あなたはそこに掟の箱（→契約の箱）を置き、垂れ幕を掛けて箱を隔て、机を運び入れ、その付属品を並べ、燭台を運び入れてともし火をとます。更に、掟の箱の前に香をたく金の祭壇（→上図○部分）を置き、幕屋の入り口には幕を掛ける（→下記 Exo 40:5 参照）。

また、焼き尽くす献げ物の祭壇を幕屋、つまり臨在の幕屋の入り口の前に据え、洗盤を臨在の幕屋と祭壇の間に据え、これに水を入れる。周囲には庭を設け、庭の入り口に幕を掛けなさい。

次に、あなたは聖別の油を取って、幕屋とその中のすべてのものに注ぎ、幕屋とそのすべての祭具を聖別する。それは聖なるものとなる。次いで、焼き尽くす献げ物の祭壇とそのすべての祭具に油を注ぎ、祭壇を聖別する。祭壇は神聖なものとなる。あなたは洗盤と台に油を注ぎ、それを聖別しなさい。

▶聖書協会共同訳（出エジプト記 40：1～12）

主はモーセに告げられた。

「第一の月の一日に、幕屋、すなわち会見の幕屋を建てなさい。

そこに証しの箱を置き、箱の前を垂れ幕で遮り、台を運び入れ、その備品を整え、燭台を運び入れて灯をともしなさい。また、香をたく金の祭壇（→上図○部分）を証しの箱の前に設置し、幕屋の入り口に仕切り幕を掛けなさい。焼き尽くすいけにえの祭壇を、幕屋、すなわち会見の幕屋の入り口の前に据え付けなさい。洗盤を会見の幕屋と祭壇との間に置き、そこに水を入れなさい。周りに庭を設け、庭の門に仕切り幕を掛けなさい。注ぎの油を取って、幕屋とそこにあるすべてのものに油を注ぎ、幕屋とすべての祭具を聖別しなさい。そうすれば聖なるものとなる。焼き尽くすいけにえの祭壇とその祭具のすべてに油を注ぎ、祭壇を聖別しなさい。そうすれば祭壇は最も聖なるものとなる。洗盤とその脚に油を注いで聖別し、アロンとその子らを会見の幕屋の入り口に進ませ、彼らを水で洗いなさい。

【参考】大祭司、契約の箱、贖いの座、香炉 等

彼は聖別した亜麻布の長い服を着け、その下に亜麻布のズボンをはいて肌を隠し、亜麻布の飾り帯を締め、頭に亜麻布のターバンを巻く。これらは聖なる衣服であり、彼は水で体を洗ってこれを着る(レビ記 16:4)。



With humility the high priest, dressed in his plain white linen garments, entered the most holy place on the day of **atonement**.

謙虚な心持ちで、**大祭司は贖罪の日に質素な白い亜麻の衣服を着て、至聖所に入りました。**→大贖罪日における大祭司：次頁

On the mercy seat he placed the golden censer, the smoke from which dimmed the glory of the Shekinah,

贖いの座(贖罪所)の上に、彼は黄金の香炉を置きました。その煙はシエキナ(シエキーナ)の栄光を薄暗くしました。→レビ記16:2、12、13

Within the ark, symbol of God's throne, are the tables of stone on which God engraved the Ten Commandments, the law by which all shall be judged.

神の王座の象徴である箱舟(契約の箱)の中には、神がすべての人を裁く**十戒を刻んだ(二枚の)石の板**が置かれていました。

The overshadowing wings of the cherubim "touch each other,"

ケルビムの覆いかぶさる翼は“互いに触れ合っています”。

EW 252, and “covered the mercy seat.” Ex. 37:9. Their heads bowed toward the ark, show their reverence for God's eternal law of love.

そして“**贖いの座を覆**”(出エジプト記37:9)っています。箱舟に向かって頭を下げたケルビムの姿は、神の永遠の愛の律法に対する敬虔さ(畏敬の念)を示しています。

Source:The Sanctuary The Path to the Throne of God P.220